

明けましておめでとうございます。

2023年の幕開け、今年も吾も紅の皆さんと一緒にです。

元日、ゆっくりと起きた人から挨拶しお雑煮を食べます。お餅は年末に皆さんについてまわったもの。「年寄りに餅?!」とよく心配されますが、私が責任者になってからの少なくとも10数年、餅をのどに詰まらせた方は一人もいません。

歯が1本もない方も、嚥下障害のある方も、不思議と餅を美味しく頬張ります。おそらく「これは餅」だとわかっており、食べたい意思が打ち勝つのだと思います。素晴らしきかな、人生!



この日はとにかくのんびりと過ごし、福笑いやカルタをして楽しく笑います。そろそろお昼だな～

「では改めて、明けましておめでとうございます」皆さん食卓に揃うと、まずはご挨拶し、お屠蘇を回します。

お酒の飲めない人も「儀礼だから」とお猪口を口にします。

ちょっぴり厳かで和やかな、「これぞ日本のお正月」と常々思います。

食卓に並んだのは、手作りのおせち料理や刺身。皆さん目を輝かせます。

今年は厨房の皆さんにもお正月を、ということで各事業所でおせち料理を用意することになり、年末にM君が利用者さんと作った紅白なます、芋きんとん、煮しめ、黒豆、かまぼこなどなど…。皆さん箸を持つ手が止まりません。もしかして永遠に食べ続けるのかな…と思われました。

毎年、お節を一日で食べつくしてしまうのが吾も紅の恒例行事。やっぱり今年もそうだったか…

午後はカラオケ大会。お酒も入ってるし、歌うぞ～

Sさん衣装に身を包み、ノリノリです。飲んで食べて歌って、今年も楽しく過ごせました。

お正月気分は元日だけでなく、1月中はカルタや百人一首、すごろくなどして遊びます。書初めができなかったのが残念。

余ったお餅はホットプレートで焼いて、黄な粉や砂糖醤油で食べたり揚げ餅にしたり。お汁粉に入れるとみなさん大喜び。酒粕で作った甘酒も好評でした。





初詣は感染が落ち着いてきた17日に、近所の石手寺に参拝しました。人も少なく、暖かくちょうどよい天気。参道や境内をゆっくり歩いて鐘を突き、護摩を焚いて皆でご加護を願います。

今年は、いえいえ今年も、みんな元気で楽しく過ごせますようにー

神様仏様、どうぞ願いを叶えてください。この世に祝福を、皆さんに幸せを！



